

高岡市万葉歴史館 富山県高岡市

1990/2022 大規模更新 放射暖房 PS HR ヒータ 2014 電熱式蒸気加湿器 SU



季節の移ろいを 暖かな回廊から愛でる

高岡市万葉歴史館は、平成2年(西暦1990年)に日本で初めて『万葉集』を中心テーマに据えた専門施設として、越中国府のあった高岡市に誕生しました。

万葉集は、天平18年(746年)から5年間を越中の国守として赴任した、大伴家持(おおとものやかもち)の功績により、当時都のあった奈良(大和国)の歌が大多数の中で、それに次いで約330首が越中の歌として残されています。この歴史館は現在、『万葉集』に関する情報収集と発信、調査・研究、万葉にかかわる常設展示・企画展示のほか、愛好家や研究者の方々の交流・情報交換を行う研究センターとなっています。



ピーエスグループ

北海道 | 盛岡 | 仙台 | 新潟 | 東京
長野 | 名古屋 | 大阪 | 福岡 | 熊本

2511



高岡市万葉歴史館



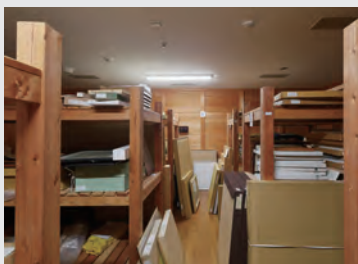
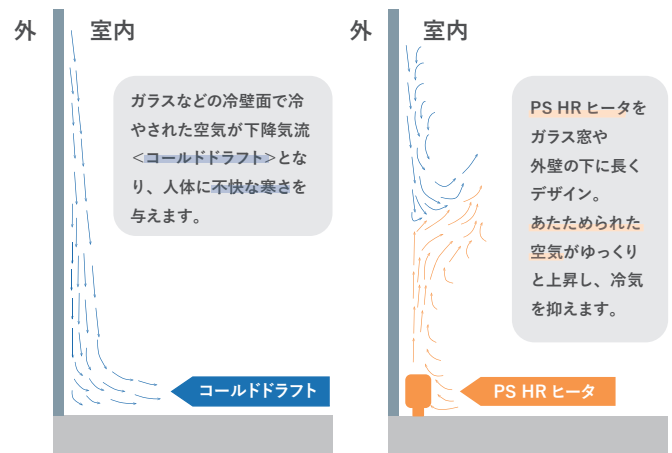
ピーエス株式会社



30年以上変わらない館内の快適空間

PS HRヒータは1990年の開館当時より納入され、経年で交換が必要なところは更新を加えながら、今年で35年ご愛用をいただいています。設置されているのは両側に美しい景色が広がる回廊の、床置き型ペリメータヒータ。

大きなガラス面が広がるところからの下降する冷気（コールドドラフト）を、このヒータで暖められた空気がゆっくりと上昇しその冷気を抑えています。これによりガラスの結露もできにくく、回廊に広がる冬へと向かう移ろいゆく美しい景色も、寒さを感じずに愉しむことができます。



収蔵庫内には様々な保管品がある



10年以上この1台で環境が作られている

収蔵庫では加湿器が活躍

電熱式蒸気加湿器SUは、既存設備に加湿機能を追加する形で収蔵庫に採用されました。紙や木をはじめとする文化財は天然素材が多く、乾燥により素材が柔軟性を失い、割れやヒビなどの原因となります。室内はこの加湿器により安定した湿度が保たれ、文化財の品質維持に貢献しています。

